

広報 南丹

こうほうなんたん

2025

7

Vol.139



topics

- 特集：このまちを支える人たち
- 特集：みんなではじめるゼロカーボンシティ
- みんなのひろば

・南丹市スポーツ少年団レクリエーション交流会 ほか

まちを支える人たち

日々の暮らしが成り立っているのは、決して“目立たないけれど重要な仕事”のおかげ。そんな「このまちの“縁の下”を支える人」たちにスポットを当てた特集です。

今回は、南丹市消防団の野中団長にお話をお聞きしました。



南丹市消防団 団長
野中 大樹 氏

平成11年に園部町消防団に入団。長年にわたり現場活動・団員育成に尽力し、園部支団長、副団長を歴任。令和2年より団長に就任。

豊富な現場経験と的確な判断力で全団員を統率し、地域の安全・安心を守るための体制づくりに取り組んでいる。

入団の経緯と背景

地元消防団で欠員が出た際、団員から声をかけられたのが消防団への入団のきっかけです。最初はいち団員として活動していましたが、班長の代理で出席した会議で救命講習の話題が出ました。自身が先頭に立って消防団に救命講習の重要性を訴えていくことが必要だと感じたことが転機となり、現在は団長を務めています。

消防団の活動内容

消防団の主な活動は、火災時の消火活動だけではなく、災害時の対応や救命活動、予防活動など多岐にわたります。幹部団員は様々な現場で適切な判断が下せるように、日頃の訓練や研修にも力を入れています。

消防署には常に職員がいますが、勤務交代や救急など他の業務もありますので、消防署の職員全員が災害現場に出動できるわけではありません。

大規模火災等が発生した場合は、消防団員の約1、200人という人数が特に大きな力を発揮します。地域に住まい、危険箇所などを熟知していること、地域の方と顔の見える関係であることも災害時の大きな強みです。

地域貢献と団員の意識

消防団員は本業と両立しながら活動しており、その背景には「地域のことは自分たちで守る」という強い責任感と、ふるさとへの深い愛着があります。

また、地域の方々からの「ご苦労さま」「いつもありがとう」といった感謝の言葉や、身近で頼れる存在としての信頼が、団員たちの大きな励みとなり、日々の活動を支える原動力となっています。

現在直面している課題

現在の最大の課題は、団員の減少と高齢化です。若者が進学や就職により市外に出ることで新たな人材確保が難しくなり、団員一人あたりの負担が増えています。これに対応するため、消防団員である従業員が在籍し、従業員の勤務時間中の出動に関して理解のある企業への支援策や、より使いやすい資機材の導入など、国と京都府と南丹市との連携が不可欠です。

また、災害時に円滑な連携を図るには、団員同士の信頼関係やチーム意識が重要です。技術だけでなく人間性やコミュニケーション力の育成も求められています。

今後の取り組みと展望

若い世代や企業勤めの方へ消防団への入団を促すとともに、「かっこいい」「クリーン」なイメージづくりで入団のハードルを下げていきます。

また、実地訓練に加えて、地図を使った机上訓練も対応力と連携力を強化するために必要なことだと考えています。あわせて資機材の整備や処遇改善にも取り組み、信頼関係を大切にしたチームづくりで、次世代を担う子ども達が将来「入団したい」「一緒に活動したい」と思える消防団を目指します。

未来の消防団員にひとこと

消防団は、本業を持ちながらも地域の火災、救急、救助、予防活動に従事する、非常にやりがいのある組織です。

いつ起こるか分からない災害に備える緊張感と、それを乗り越える仲間との連帯感、実際に経験してこそ得られる貴重なものです。

興味のある人は、まずは市役所の危機管理課へお問い合わせください。消防団員は消火活動だけでなく、いろいろな活動をしています。地域で頑張る消防団員の姿を通じて「かっこいい消防団」を感じてみてほしいと思います。

みんなではじめる ゼロカーボンシティ

地域資源循環・地域経済循環

2050年までに
温室効果ガス排出量を
実質ゼロにする!

南丹市では、2030年度までに2013年度比で温室効果ガス排出量を50%削減を、また、脱炭素基盤を持続拡大し、2050年にゼロカーボンを実現を目指しています。

※南丹市は令和5年1月4日に「ゼロカーボンシティ」の実現に向け取り組むことを宣言しています。



“脱炭素”って
どういう意味?

まずは、最近よくニュースでも耳にする「脱炭素」ってそもそも何なのでしょう?

「脱炭素」とは、地球温暖化の原因である温室効果ガス排出の実質ゼロを目指すという取り組みのことです。

ここでのいう「実質ゼロ」とは、どういうことかというと、日常生活や経済活動をつづけるなかで温室効果ガスの排出を完全になくすることはできません。そこで排出量を削減するだけではなく、森林を再生することで二酸化炭素の吸収を増やし、排出量と吸収量を均衡させて合計ゼロの状態にすることを目指しています。

現在、日本だけでなく世界各国で2050年に脱炭素社会を実現するという目標を掲げ、再生可能エネルギーの活用や太陽光発電の導入、水素エネルギーの実用化などが進められています。

南丹市の脱炭素の取り組みとは？

▶参加自治体のパネルディスカッション「脱炭素と地域課題の同時解決に向けて」

南丹市地域脱炭素重点対策加速化事業補助金

自家消費型の太陽光発電設備
(住宅・事業所)

【住宅】70,000円／kW(上限
5kW 350,000円)

【事業所】50,000円／kW(上限
50kW2,500,000円)

蓄電設備(住宅)

補助対象経費の1/3以内の額

※1kWhあたりの補助対象経費は、
141,000円(工事費込み、税別)(上
限6kWh)

薪ストーブ(住宅・事業所)

設備費用の2/3以内(500,000
円を限度とし、オプション設備
および設置に関する工事費を除く。)

ただし、本市の区域内で生産さ
れた木材を使用する設備である
こと。



※予算額に達した時点で募集を
終了します。

地域脱炭素フォーラム2025in神戸

5月25日に開かれたこのフォーラムは、政府と各地域、企業が連携して「脱炭素」に取り組むために環境省が開いたものです。今回の会場となった神戸国際会議場では、自治体や民間企業とのパネルディスカッションが行われ、南丹市は脱炭素の取り組みを紹介しました。



▲薪ストーブ



▲薪のストック



▲木質バイオマスボイラー

南丹市では、環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進事業(重点対策加速化事業)」に応募し、採択されました。令和6年度から令和10年度までの5か年で取り組んでいます。

太陽光発電設備や蓄電設備、木質バイオマス熱利用などの導入を促し、防災面でのレジリエンスを向上させるほか、南丹市産木材を活用することで地域資源循環や地域経済循環を図ります。

また、エネルギーの地産地消と環境教育の推進を図るため、太陽光発電設備を設置された住宅で発生する余剰電力を南丹市が出資する新電力会社が買い取り、市内の小中学校で使用する取り組みも進めています。

南丹市の取り組み



▲モルックを楽しむ参加者

5月18日、すばーく園部および園部海洋センターにて「南丹市スポーツ体験デー」が開催されました。

当日は5歳から85歳までの幅広い世代が参加し、ボッチャ・モルックといったチームスポーツやヨガ等を体験。スポーツを通じて自然と会話も生まれ、世代を超えたふれあいや笑顔が会場に広がりました。

体を動かす楽しさを改めて実感するとともに、日々の生活における健康づくりへの関心を高めるきっかけにもなりました。

スポーツで広がる交流の輪

南丹市スポーツ体験デー



▲スタッフ含む参加者集合写真

5月31日(土)、京都り溪温泉を会場に「第7回南丹市スポーツ少年団レクリエーション交流会」が開催されました。

市内のスポーツ少年団に所属する小学生約150名が参加し、豊かな自然に囲まれた環境の中で、バーベキューやレクリエーションを満喫。チームに分かれて行ったオリエンテーションや様々な遊びを通じて、団の枠を超えた交流が生まれました。

普段は顔を合わせることの少ないこどもたちもすぐに打ち解け、元気いっぱいの笑顔があふれる一日となりました。

遊んで食べて友情育む

第7回南丹市スポーツ少年団レクリエーション交流会



▲自由時間に遊具で遊ぶ参加者

官民連携で産業団地整備

園部インターチェンジ北地区産業団地整備事業地域連携協定調印式



▲左から…中川会長、西村市長、橋本社長

南丹市は5月28日、園部インターチェンジ北地区での産業団地整備に向け、官民連携協定を締結しました。

協定は市、事業協力者のジオプランナーズ株式会社、地元の桐ノ庄郷振興会の三者によって交わされ、市として初めての官民連携による産業団地整備事業となります。

地域の意見を取り入れながら企業誘致や定住促進を推進し、地域の活性化と持続可能な発展を目指す取り組みが本格的に始動します。



▲熱い戦いを繰り広げる参加者

1988年の京都国体を機に始まった「京都美山サイクルロードレース」の最終大会が、5月31日から6月1日にかけて開催され、延べ1,100人を超える選手が出場しました。

小学生から大人までが美山の自然豊かなコースを力強く走り抜け、沿道では地域住民や観客が声援を送り大会を盛り上げました。

長い歴史に幕を下ろした美山ロードは、多くの人々の記憶に残る大会となりました。

京都美山サイクルロードレース

ラストレース駆け抜ける

地域で育てる食の学び



▲農芸高校の生徒から植え方を教わる園児たち

6月5日、園部町城南町で「さつまいも栽培体験」が開催されました。

本事業は、一般社団法人京都丹波ものの主催により、南丹市、地元住民、学校が連携して実施する産官学民協働の取り組みで、農芸高校の生徒と地元農家の協力のもと、園部町内の園児たちがさつまいもの苗を植え付けました。

子どもたちは土に触れ、地域の人々と交流する中で、食や農への関心、自然への感謝の心を育んでいました。

さつまいも栽培体験 芋苗植え付け

南丹市の環境を守り育てる会と南丹市は、5月30日、京都府が定める環境月間に合わせ「ごみゼロ街頭啓発」を実施しました。

これは、環境基本法で定められた「環境の日」(5月30日)を含む6月を環境月間とし、ごみの分別や減量、再資源化などの普及啓発を目的としたもので、チラシ配布や声掛けを行い、市民一人ひとりが環境保全に取り組む重要性を訴えました。



▲街頭啓発実施の様子

ごみゼロ街頭啓発

ごみゼロ啓発で環境守ろう

現地視察で災害に備える

5月30日、南丹市内において防災パトロールが実施され、南丹市、京都府、警察署、消防署、消防団が参加しました。

今年は園部2ヶ所を巡回し、パトロール後には各機関の担当者が災害時の対応や情報共有の体制について確認を行い、今後の連携強化に向けた意見が交わされました。

地域住民の命と暮らしを守るため、現場に即した防災体制の充実と日頃からの備えの大切さが改めて認識される機会となりました。



▲豪雨による地すべり箇所のパトロール

令和7年度防災パトロール

みんなで
描こう

協働のキャンバス 82

地域のさらなる活性化を目指して！

天空の里 神吉

「自然がいつぱい」

30世帯106人が暮らす神吉下区は、高齢化率50%の限界集落です。神吉地区は海拔360m。八木駅からは15分の距離にあります。

地域の魅力は、何と言ってもその豊かな自然と農業です。広大な農地と美しい山々、そして四季折々の自然の移ろいを満喫できることが魅力です。また、米と京野菜（特に水菜）は、高地栽培でとても美味しいです。さらに、氷室や阿祇園寺などの旧跡もあり、日本で最初にチンチン電車を走らせた高木文平翁の出身地でもあります。



府道京都日吉美山線から地蔵山が正面に見え絶景です



▲阿祇園寺の銀杏



▲高木文平翁仮住まい宅のもみじ

府立植物園勉強会

高地の神吉に適した花を研究する為、府立植物園で勉強会を実施しました。



▲地域再生計画

最中が有名な仙太郎の工場もあります。神吉下区では一昨年から「集落支援事業」をスタートさせました。アンケートを募り、「神吉は自然・環境がいい」等、多くの意見も得ました。3カ年計画として「花いっぱい」の神吉「花で育てる地域の絆」をテーマにしました。そして公民館にプランターや周辺の空地に芝桜を植栽することになりました。

「地域活性化活動の紹介」八木地域編

花で育てる地域の絆

昨年は子どもを含む多くの区民が参加して寄せ植え会を開催しました。

また、芝桜の植栽を下区公民館周辺で行いました。今年4月には小粒ですが美しく咲きました。

寄せ植え会



「高木文平翁」勉強会

電気王と言われ、チンチン電車を日本で最初に走らせた。「伏見チンチン電車の会」代表にお話を頂きました。



来年開催の「全国都市緑化フェア 京都丹波」プレイベントとして、国道477号線沿いにパンジー等のプランターを設置します。好評の寄せ植え会を夏、冬に開催します。

また、今年度も神吉出身の偉人・高木文平翁の勉強会を開催します。人口減少は続きますが神吉の自然、風景、空気に誘われて若者も就農されています。移住者によって音楽スタジオやギャラリーも開かれました。地域の自然を守り、「風の市」の復活などで地域外の方と交流を深め、住民が元気で楽しい暮らしを目指していきます。

また、今年度も神吉出身の偉人・高木文平翁の勉強会を開催します。人口減少は続きますが神吉の自然、風景、空気に誘われて若者も就農されています。移住者によって音楽スタジオやギャラリーも開かれました。地域の自然を守り、「風の市」の復活などで地域外の方と交流を深め、住民が元気で楽しい暮らしを目指していきます。

また、今年度も神吉出身の偉人・高木文平翁の勉強会を開催します。人口減少は続きますが神吉の自然、風景、空気に誘われて若者も就農されています。移住者によって音楽スタジオやギャラリーも開かれました。地域の自然を守り、「風の市」の復活などで地域外の方と交流を深め、住民が元気で楽しい暮らしを目指していきます。



▲芝桜が満開になりました

◆地域おこし協力隊・

集落支援員合同報告会

令和7年9月27日(土)13:30
南丹市国際交流会館コスモホール

地域でお手伝いできることがありましたらぜひお声かけください。

問い合わせ先 集落支援員室

Tel (0771) 68-0108

「ふれあって未来に輝く八木西っ子」



令和7年度、八木西小
学校は137名でスター
トしました。全学年が一
クラスの小規模校です。
そのため、他学年とのつ
ながりが深く、とても温
かい学校です。他学年と
のつながりとしては、主
に「フレンド班」や「人権集
会」という2つの活動が挙
げられます。

「フレンド班」とは、異年齢集
団のことで、各班に全学年の児
童がいます。この班に分かれて
毎年、「城山登山」を行っていま
す。今年も城山登山では、高学
年が班のリーダーとしてフレ
ンド班をまとめていました。また、
中学年が低学年に優しく声かけ
をする姿もたくさん見られまし
た。下の学年の子に優しく接す
ることができるのも八木西小の
良いところだと思います。この
ように、学年に関係なく協力し、
助け合える環境をこれからも大
切に受け継いでいきたいと考
えています。

「人権集会」は、人権委員会の
児童が中心になり活動していま
す。朝の全校集会の時間を使っ
て、人権について学びながら、

互いの良いところに気付ける機会
を増やしています。

今年は、この全校集会で人権と
は何かについての共通理解を図り、
「ぽかぽかのクローバー」という活
動を全校児童で取り組むことにし
ました。この活動は、年間を通し
て行うもので、大きく4つの期間
に分けられており、それぞれに人
権委員会で話し合っただけで決めた活動
内容が定められています。このよ
うに、一つの活動を全校児童で取
り組むことで互いの考えに気付き、
誰かのために素直に頑張れる児童
の姿が増えていくのだと思います。
これからも様々なつながりを大
切にしながら、令和7年度も「ふれ
あって 未来に輝く 八木西っ子」
を目指して学校生活が送れるよう、
共に歩んでいきたいと思っています。



南丹市立八木西小学校

人権教育主任

みやた まなぶ
宮田 学

暮らしと
ホッと

—第98回—
消費生活情報

個人情報聞き出す
不審な電話にご注意!



事例 自宅の固定電話に国の行政機関を名乗り「これから2時間後に通信できなくなる」という電話がかかってきた。非通知設定からの着信だった。突然通信できなくなることはないはずなので、明らかにおかしい。国の行政機関をかたっていると思い電話を切ったが、情報提供した。(70歳代)

★ひとこと助言★

●国の行政機関や電話会社などをかたる、自動音声ガイダンスやSMS(ショートメッセージ)を使った不審な電話に関する相談が多数寄せられています。

直ぐに電話を切りましょう

●行政機関や電話会社から、電話を停止することについて、自動音声ガイダンスやSMSを使って連絡することは絶対にありません。

●すぐに電話を切りましょう。家族にも伝えて、ともに注意しましょう。

●住所、氏名などを尋ねられても伝えないでください。クレジットカード番号や銀行口座、暗証番号などは、絶対に伝えないでください。

日頃からの対策が大切

●非通知や知らない番号からの電話には普段から慎重になりましょう。

●不安に思うことがあれば、窓口へお気軽にご相談ください。

お気軽にご相談ください

○消費者ホットライン

Tel 188(いややー)

○南丹市消費生活相談窓口

Tel (0771) 68-0100

月曜・火曜・金曜(祝日は休み)

午前9時～午後4時

○京丹波町消費生活相談窓口

Tel (0771) 82-3803

水曜・木曜(祝日は休み)

午前9時30分～午後4時

(商工観光課)

令和7年度児童扶養手当現況届の提出について

児童扶養手当を受給されている方(全額支給停止となっている方も含みます。)は、毎年1回8月に現況届を提出する必要があります。

この現況届によって11月分以降の受給資格を審査します。対象者には必要書類を送付しますので、期限までに提出してください。

現況届を2年間続けて提出されないと、手当を受ける資格がなくなりますのでご注意ください。

●提出期間 8月1日(金)～9月1日(月)

●受付時間 午前9時～午後4時30分

●提出場所 こども家庭課または各支所総務課

●問 こども家庭課 0771-68-0028

南丹市こども食費応援給付金のご案内

●支給額

平成19年4月2日～平成25年4月1日生まれの児童…8,000円

平成25年4月2日～令和7年6月1日生まれの児童…5,000円

●対象者 平成19年4月2日～令和7年6月1日生まれの児童を養育する保護者(児童及び保護者は令和7年6月1日時点で南丹市に住所を有する者に限る。)

※対象者の方には封書にて案内済みです。申請が必要な方はお早めに申請手続きを済ませていただきますようお願いいたします。

●申請期限 9月30日(火) 問 こども家庭課 0771-68-0028

令和7年度母子家庭人間ドックの実施について

●実施時期 令和8年1月～令和8年3月(平日の午前中)

●場所 京都第一赤十字病院 健診センター

●費用 無料(別途、検査項目により、受診者負担となる場合があります。)

●対象 ①母子家庭の母親(令和7年4月1日現在満30歳以上65歳未満の人で、令和7年4月1日時点で児童扶養手当を受給している人)

②昨年度同事業を受診していない人

●申込方法 8月29日(金)必着までにお申し込みください。

問 南丹保健所福祉課 0771-62-0361

心身障害児者年金申請のお知らせ

心身障がい者を扶養する方に年金(激励金)を支給します。

●助成金額 年額2万円 ●申請方法 8月15日(金)までに申請してください。



くわしくはこちら

問 社会福祉課 0771-68-0007

在宅重度身体障害者介護者激励金申請のお知らせ

重度身体障がい者を在宅で介護されている方を対象に激励金を支給します。

●助成金額 年額6万円 ●申請方法 8月1日以降に民生委員の証明を受けていた

だき、8月29日(金)までに申請してください。



くわしくはこちら

問 社会福祉課 0771-68-0007

令和7年度特別児童扶養手当所得状況届の提出について

特別児童扶養手当を受給されている方(支給停止となっている方も含む。)は毎年1回前年の所得やあなたと児童の状況についての届出を提出する必要があります。対象の方へは必要書類を送付しますので、期日までに提出して下さい。

※2年間続けて届出をしないときは、手当を受ける資格を喪失しますのでご注意ください。

●提出期間 8月12日(火)～9月11日(木)

●受付時間 午前9時～午後4時30分

●提出場所 社会福祉課または各支所総務課 問 社会福祉課 0771-68-0007

鮎会席 7700 円～ (総額)

鮎御膳 5500 円 (総額)



☎0771-42-2221 八光館 検索



鮎という字は魚へんに占うと書く鮎の占いがあつた事ご存じですか塩焼きで食べる時に頭から骨が上手く抜けると大吉、そのような占いを楽しみながら美山川・大堰川の鮎をご賞味あれ 鮎街道物語

老人医療費支給制度のご案内

医療保険に加入している対象者に、入院・通院などにかかる医療費の自己負担額の一部を南丹市が助成する制度です。7月は更新月です。

●対象者 南丹市在住の65歳以上70歳未満の方で、原則、所得税非課税世帯の方(申請前に、所得税の申告をお願いします。収入がない方も市府民税の申告が必要です)

●継続の対象者 手続きは不要です。8月1日から使用できる受給者証を7月中に郵送します。(新しい証が届かない方は申し出てください。)

●新規の対象者 新たに対象となると思われる方は、申請してください。

●申請に必要なもの 健康保険被保険者証(写)・印鑑

●申請場所 高齢福祉課または各支所窓口(審査の上、後日結果を通知します。)

●一部負担金限度額認定証 窓口支払い時に限度額を適用できます。必要な方は窓口で別途申請してください。

問 高齢福祉課
TEL 0771-68-0006

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金

今日の日本の平和と繁栄の礎となられた戦没者等の尊い犠牲に思いを向け、改めて弔慰の意を表するため、国から戦没者等の遺族に特別弔慰金が支給されます。

●支給対象者 令和7年4月1日(基準日)に、公務扶助料や遺族年金などを受ける人がいない遺族の中で、支給順位(1)～(4)の高い人1人を対象に支給

●支給順位 (1)弔慰金の受給権者(配偶者など)

(2)戦没者の子
(3)戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

(4)戦没者等の三親等内の親族で、死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人

●支給内容 額面27万5千円(5年償還の記名国債)

●請求方法 令和10年3月31日までに請求してください。

問 福祉相談課
TEL 0771-68-0023

国民年金保険料 納付免除・猶予申請について

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付免除・猶予申請が可能です。

令和7年度分(令和7年7月分から令和8年6月分まで)の申請が市民課または年金事務所です。手続きができません。

保険料が納め忘れの状態や、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると障害年金や遺族年金を受けられない場合がありますのでご注意ください。

問 市民課
TEL 0771-68-0011

定額減税補足給付金(不足額給付)について

令和6年度に実施の定額減税補足給付金(当初調整給付)において、支給額に不足が生じた方に、不足額を支給する定額減税補足給付金(不足額給付)事業の実施を予定しています。

また、本人及び扶養親族等として定額減税対象外であり、低所得世帯向け給付金の

対象者ではなかった方も本事業の対象となる予定です。

対象となる方には、8月以降に支給に関する関係書類をお送りする予定です。届きましたらご確認のうえ、必要な手続きをお願いします。

具体的な手続き方法などの詳細について、内容が決まりましたら、ホームページ等でもお知らせしますので、ご確認ください。

問 総務課
TEL 0771-68-0002

献血・骨髄ドナー登録にご協力ください

赤十字血液センターの採血による献血と骨髄ドナー登録会を実施します。

●日時 8月26日(火)
午前10時～11時15分
午後0時30分～3時30分

●場所 国際交流会館
問 健康まちづくり課
TEL 0771-68-0016

土地と建物の登記・測量

しのづか登記測量事務所

代表/篠塚 泰寛 京丹波町須知本町2-4

TEL. 0771-89-1153

◆法務局への申請手続き代理します

◆お気軽にご相談ください

ホームページに地図あり→



- ☑ 土地と建物に関する登記・測量など
- ☑ お隣りとの境界を確定したいとき
- ☑ 建物を相続したが登記簿が無いとき
- ☑ 税金を納めている家屋に登記簿が無いとき
- ☑ 相続した土地を国が引取る制度がスタート
- ☑ 相続登記義務化になりました令和6年4月～

納期限のお知らせ

〈9月1日(月)納期限〉

・市府民税・森林環境税(普通徴収)第2期分

問 税務課

TEL 0771-68-0004

・国民健康保険税第3期分
・後期高齢者医療保険料第2期分

問 市民課

TEL 0771-68-0011

・介護保険料第3期分

問 高齢福祉課

TEL 0771-68-0006

・保育所保育料等8月分
・保育所延長保育料7月分
・一時保育料7月分

・幼稚園預かり保育料7月分
問 幼児教育・保育推進課

TEL 0771-68-0017

・市営住宅使用料8月分

問 都市計画課

TEL 0771-68-0052

・学校給食費8月分

問 学校教育課

TEL 0771-68-0056

・放課後児童クラブ負担金8月分

問 社会教育課

TEL 0771-68-0057

令和7年度中学校卒業程度認定試験実施について

中学校卒業程度の学力があるかどうか認定するために国が行う試験です。合格された方は高等学校の入学資格が得られます。

●試験期日 10月16日(木)
願書受付 6月30日(月)～8月29日(金)

問 学校教育課

TEL 0771-68-0056

イベント実施に伴う交通規制について

8月16日(土)正午から南丹市園部B&G海洋センター周辺でイベントを実施することに伴い交通規制を行います。当日は車両の通り抜けができませんので、ご注意ください。

①園部公園線
②園部高校こむぎ山線 ほか



くわしくはこちら

問 商工観光課

TEL 0771-68-1008

人材募集

令和7年度南丹市職員採用試験について

令和7年度(令和8年度採用)の職員採用試験を実施します。

●受付期限 8月21日(木)午後4時30分まで

●試験日

・一般事務 第1次試験 9月20日(土)、21日(日)

・専門職(保育士・幼稚園教諭・技師) 第1次試験 10月19日(日)

●要項配布場所 市役所1号庁舎3階 人事課
市ホームページからもダウンロード可能

※受験資格等詳細については、ホームページに掲載の要項をご覧ください。



職員採用試験
くわしくはこちら

問 人事課

TEL 0771-68-0008

京都中部広域消防組合消防職員募集

京都中部広域消防組合では、令和7年度職員採用試験を行います。

●受付期限 8月14日(木)まで

●試験日

・初級 9月28日(日)
・上級 9月7日(日)

午前9時～正午



職員採用試験
くわしくはこちら

問 京都中部広域消防組合総務課
TEL 0771-22-9580

自衛隊各種採用試験に関するご案内

●日時 平日営業時間内
●場所 亀岡募集案内所
●内容 自衛官の仕事と生活及び採用種目について説明します。

●対象 学生・一般・保護者の方等どなたでもご参加いただけます。

問 自衛隊亀岡募集案内所

TEL 0771-24-4170

60 超えたらシルバーに登録！

(定年なし＝健康なら何歳まででも仕事を依頼)

豊かな経験と知識で社会に貢献！
生きがいと地域ニーズを結びます

主な仕事

屋内外清掃・草刈り・剪定・簡易農作業・梱包・運搬・施設管理
・一般事務・パソコン入力・福祉サービス等々(支所により異なります)
※シルバー人材センターは国・府・市の援助を受け設立された安心の団体です。
京都労働局委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業



仕事内容や勤務日時などのご希望はできるだけ考慮します。

新規会員募集中！

■入会やお仕事のご依頼は、お住まいの町の支所までお問合せください。

公益財団法人 南丹市福祉シルバー人材センター

園部支所 TEL.0771-63-5320 八木支所 TEL.0771-42-6110
日吉支所 TEL.0771-72-0253 美山支所 TEL.0771-75-5200

相談

	相談	日程	時間	場所	予約・問合わせ先
人権	女性相談 (要予約)	8月13日、27日 (いずれも水曜日)	①14:00～ ②15:00～	予約時に案内します。	人権政策課 ☎0771-68-0015
	特設人権相談 (要予約)	8月12日(火)	13:30～16:00	市役所日吉支所	京都地方法務局園部支局 ☎0771-62-0208
福祉	南丹市権利擁護・ 成年後見センター 専門相談 (要予約)	弁護士による相談 8月20日(水) ※8月13日(水)までに予約	14:00～15:00	市役所中央庁舎 1階相談室	福祉相談課 ☎0771-68-0023
		社会福祉士による相談 (月曜日～木曜日)	9:00～16:00	市役所ほか	
	障害年金相談 (要予約)	8月26日(火)	13:00～17:00	市役所中央庁舎 1階相談室	市民課 ☎0771-68-0011
	なんでも相談 (障がい)	8月22日(金)	13:00～15:00	地域活動支援センター 太陽の園	社会福祉課 ☎0771-68-0007
		8月23日(土)		そよかぜ美山	
		8月25日(月)		そよかぜ八木	
		8月26日(火)		そよかぜ日吉	
くらし	農地なんでも相談	8月8日(金)	9:30～11:30	市役所3号庁舎 2階第5会議室	南丹市農業委員会事務局 ☎0771-68-0067
				市役所八木支所 2階会議室	
				市役所日吉支所 3階第1会議室	
				市役所美山支所 1階小会議室	
	無料税務相談 (要予約)	8月7日(木)	13:30～16:30	亀岡商工会議所	園部納税協会 ☎0771-62-0039 ※前週木曜日の午前中までに予約
		8月21日(木)		亀岡商工会議所	
		8月28日(木)		園部納税協会	
行政・法律	行政相談	8月12日(火)	13:30～15:30	園部文化会館 3階会議室	京都行政監視相談センター ☎075-802-1100 総務課 ☎0771-68-0002
	南丹市無料法律相談会(要予約)	9月9日(火)	13:00～16:00	八木市民センター 会議室3	総務課 ☎0771-68-0002

- 日時 8月21日(木) 午前10時30分～11時30分
●日時 8月1日(金) 午前10時30分～11時30分
- 場所 園部南部コミュニティセンター
- ※バススタオルをご持参ください。
- ＜親子でヨガを楽しもう＞(1歳～)
- 日時 8月8日(金) 午前10時30分～11時30分
- 場所 子育てすこやかセンター
- ※ヨガマットまたはバススタオルをご持参ください。
- ＜親子リトミックス＞
- 定員 親子40人程度
- 日時 8月20日(水) 午前10時30分～11時30分
- 場所 子育てすこやかセンター
- ＜子育て講座＞
- 日時 8月21日(木) 午前10時30分～11時30分
- 内容 スローエイジング
- 事前に來所いただくか、電話でお申し込みください。
- ＜ベビーマッサージ＞
- 日時 8月1日(金) 午前10時30分～11時30分
- 場所 園部南部コミュニティセンター
- ※バススタオルをご持参ください。
- ＜親子でヨガを楽しもう＞(1歳～)
- 日時 8月8日(金) 午前10時30分～11時30分
- 場所 子育てすこやかセンター
- ※ヨガマットまたはバススタオルをご持参ください。
- ＜親子リトミックス＞
- 定員 親子40人程度
- 日時 8月20日(水) 午前10時30分～11時30分
- 場所 子育てすこやかセンター
- ＜子育て講座＞
- 日時 8月21日(木) 午前10時30分～11時30分
- 内容 スローエイジング

子育てすこやかセンター
8月事業のお知らせ

子育て支援

●場所 子育てすこやかセンター

●子育て広場水遊び

●定員 親子10組程度 ひとりでお座りができるお子さん

●日時 8月7日、28日

いずれも木曜日 午前10時30分～11時30分

●場所 子育てすこやかセンター

※水着(水遊び用パンツ)、おむつ、タオル、帽子、着替えをご持参ください。

※環境省による暑さ指数が高い日や、雷注意報が発表された場合は中止します。

●子育てすこやかセンター
☎0771-68-0082

カフェよついで(8月)
「よついで」に夏まつり

夏休み最後の土曜日、みんなで楽しく過ごしましょう。(流しそつめん大会もあります。)

●日時 8月23日(土)
午前10時～午後1時

●場所 旧平屋小学校ランチルーム、校庭

●参加費 大人500円、中高生300円、小学生200円

●申込方法 8月20日(水)までにお申し込みください。

●園みやま子育てパートナーズ「よついで」

☎0771-75-0355

子育てついで(8月)
「よついで」

●つながり ひろがれ あおむしの輪【要申込】

8月4日(月) 午前10時から予約受付開始

親子でお互いの温もりを感じ、お子さまの「今」の成長を残しませんか?

絵の具を使って、お子さまのかわいい手足で、手形・足形アートを作ります。

○日吉ひろば 9月2日(火)
○園部ひろば 9月3日(水)
○美山ひろば 9月4日(木)
○八木ひろば 9月5日(金)

●時間 午前10時～正午、午後1時～3時

各ひろば先着5組

※要予約(午前の受付優先。午前の予約が5名を超えた場合は、午後も実施します。)

●参加費 1枚当たり1,000円(材料費込み)

●各ひろば共通事項
○各ひろばのご利用は無料です。

○要申込の講座は事前にご予約ください。

○予定を変更する場合がありますので、SNS、電話等にてご確認をお願いします。

●八木ひろば

●日時 毎週月・水・金曜日の午前10時～午後3時

●場所 コミュニティスペース「気になる木」JUU(ジュジュ)

※毎週月・水・金曜日の午後3時～5時30分、同場所でのみんなの居場所「Seedbase(シードベース)」を開催します。

※車は市役所八木支所に駐車してください。

●園部ひろば

●日時 毎週月・金曜日の午前9時～午後5時

●場所 子育てすこやかセンター

●日吉ひろば

●日時 毎週火曜日の午前10時～午後3時

●場所 殿田交流センター(殿田活力倍増センター横)

●美山ひろば
●日時 毎週木曜日の午前10時～午後3時
●場所 南丹市保健福祉センター(美山分室)
※旧美山保健福祉センター

●八木中ひろば

●日時 毎月第2木曜日の午前10時～午後3時

●場所 八木中学校2階多目的室



Facebook



LINE



Instagram

☎NPO法人グローアップ
☎080-3857-8119

催し

なんたん健康ポイントサポート相談会のお知らせ

新規参加の方、活動量計やからだカルテ等の使用方法についての相談、サポートをします。

●日程/場所

・8月5日(火) / 保健福祉センター美山分室(南丹みやま診療所の横)

・8月6日(水) / 胡麻基幹集落センター1階会議室

・8月7日(木) / 園部文化会館3階大研修室

・8月8日(金) 八木市民センター3階防災ルーム

●時間 いずれも午前9時30分～11時30分

●内容 概要説明、個別相談

●定員 各日20人

●申込方法 各実施日の3日前までに電話で予約してください。

●持ち物 初回登録セット、活動量計、スマートフォン

●健康幸まちづくり課
☎0771-68-0016

**なんたん健康ポイント測定会
のお知らせ(日吉町胡麻地区)**

「胡麻で健康測ろう会」主催
で月に一回団体組成計測定がで
きます。予約不要ですので、
ぜひご利用ください。

●日時 8月15日(金)

午前9時30分～午後4時

●場所 胡麻基幹集落センタ
ー1階

●持ち物 活動量計もしく
は、スマートフォン

●胡麻で健康測ろう会

☎080-5290-8900

園部の丹波音頭大踊り

●日時 8月9日(土)

午後7時30分～8時30分

●場所 園部町小桜町区公民
館前

●対象 南丹市民(市外の方
も可)

●関人丹波音頭保存会

☎090-3717-4900

**学びの南丹「なんたんむくび
」の案内**

●上映作品 「怪盗ブルーの
ミニオン超変身」(上映時間…
94分)

●日時 8月15日(金)2回上
映(各回とも30分前開場)

午前の部…午前10時

午後の部…午後2時

●会場 園部文化会館大ホー
ル

●定員 各400名(先着順)

※当日入場は定員に達してい
ない場合のみ可能です。

●入場整理券 8月1日(金)
～8月14日(木)に配布。(1
人5枚まで)

●園部社会教育課

☎0771-68-0057

**第19回南丹市ボウリング交流
大会(兼府民総体等選考会)**

●日時 8月23日(土)午後7
時30分開始(午後7時受付)

●会場 アルプラザボウル

●参加資格 18歳以上の南丹
市在住、在勤者(高校生不可)

●参加料 1,500円(当
日受付にて徴収。貸し靴代は
別途必要)

●申込方法 8月20日(水)午
後5時までにスポーツ推進課
または園部海洋センターで申
込書に記入し、お申し込みく
ださい。

●南丹市ボウリングクラブ

☎090-4303-1450

**胡麻の夏2025を開催しま
す**

●日時 8月30日(土)

午後3時～8時30分

●場所 JR胡麻駅前ロータ
リー

●内容 夜店、ステージ、盆
踊りなど

※会場へはなるべく乗り合わ
せてお越しください。

●胡麻の郷活性推進事業会
夏祭り事業部

☎090-7362-5130

**重陽の節句に厄除けの菊を水
引で表現します。**

●日時 8月23日(土)

午前10時～正午・午後1時～
3時

8月24日(日)

●場所 京都府立口丹波勤労
者福祉会館会議室

●参加料 2,500円

●持ち物 ニッパ・目打ち・
ハサミ

●NPO法人八木町スポーツ
協会

☎0771-42-5484
FAX 0771-42-5684
✉fua1504@kc.jp

**丹波自然運動公園からお知ら
せ**

〈夜間テニス教室〉

●日時 9月1日～10月20
日までの全8回(毎週月曜日)午
後7時～9時

●場所 テニスコート(雨天
時は翌週に順延)

●内容 初心者・初級者向け
のテニス教室、初めての方歓迎

●参加費 7,000円

●定員 20名

●対象 18歳以上

●申込方法 8月1日(金)以
降にお申し込みください。

●南丹市健康・食育レシピコン
テストの作品を募集します

●募集テーマ 南丹市で作ら
れている食材を使った簡単減
塩レシピ

●対象 南丹市内在住の小、
中学生

●応募方法 9月19日(金)必
着で応募用紙を提出してくだ
さい。応募用紙は南丹市ホー
ムページからダウンロードで
きます。

●賞・表彰 応募者全員に参
加賞、受賞者に賞状と副賞を
贈呈します。



くわしくは
こちら

●健康まちづくり課

☎0771-68-0016

**花ノ木医療福祉センター
第32回地域学習会**

●日時 9月20日(土)

午後1時30分～3時(午後1
時開場)

●場所 花ノ木児童発達支援
センター2階ホール

●申込方法 9月12日(金)ま
でに花ノ木医療福祉センター
ホームページ内の「公開講座」
からお申し込みください。

●花ノ木医療福祉センター
地域支援部 相談係

☎0771-23-0701

フイールドトリップinなんたん

外国人留学生の方と、日本の伝統文化を通して交流してみませんか。

●日時 8月31日(日)

午前11時～午後4時

●場所 国際交流会館 イベントホール

●対象 市内在住、在勤の中学生以上の方

●申込方法 事前にお申し込みください。



くわしくは
こちら

閩南丹市国際交流協会(火)金午後0時30分～4時30分
☎0771-63-1840

人権講演会を開催します

8月は人権強調月間です。南丹市では人権強調月間に人権講演会や街頭啓発などの事業を行います。

●日時 8月9日(土)

午後1時30分～

●場所 国際交流会館

●内容 時代とともに変わりゆく部落差別のなかを生きる女性たち

閩人権政策課

☎0771-68-0015

文化博物館・郷土資料館

夏季企画展「戦争と南丹市」

●日時 7月19日(土)～9月15日(月)

午前9時30分～午後5時

●場所 文化博物館・日吉町郷土資料館

「ミュージアムトーク」

展示品について学芸員が解説します。

●日時

・7月26日(土)

・8月31日(日)

●時間 午後1時～午後2時

●場所 文化博物館 展示室

「記念講演会」戦時中の京都新聞は何を伝えたのか

●日時 8月9日(土)

●時間 午後1時30分～3時

●場所 日吉町郷土資料館

●対象 中学生以上

●定員 30名(先着申込順)

●場所 閩南丹市立文化博物館

☎0771-68-0081

第50回南丹市園部町文化祭
一般参加者募集

●会場 園部文化会館

●対象 南丹市在住者、在勤、在学の人および団体

●参加費 一人500円(高校生以下は無料)

●申込方法 8月15日(金)までにお申し込みください。

●出展の部

ロビーまたは廊下で展示を行います。

●会期 10月22日(水)～12月8日(月)

●出演の部

大ホールで開催します。

●日程 11月1日(土)・2日(日)

閩園部町文化協会事務局

☎0771-63-5820

「美山町文化のつどい」の開催について

地域の方と一緒に楽しむ文化のつどいにしたいと考えています。「美山町文化のつどい」は、美山町文化祭から名称変更しました

●日程・場所

・10月11日(土)

・旧平屋小学校ランチルーム

・11月1日(土)

・大野ふれあい館研修室

閩美山町文化協会事務局

☎0771-68-0044

第43回全国都市緑化フェア
in京都丹波1年前イベント

「1年前イベントアップサイクル寄せ植え教室」

●日時 9月17日(水)

午後1時～2時

●場所 わち山野草の森

●参加費 1,500円

●定員 30名(先着順)

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期間 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

●募集期限 9月10日(水)までにお申し込みください。

明るい選挙啓発ポスター・標語の募集について

「啓発ポスターの部」

色彩は自由。画用紙の四ツ切またはハツ切か、それに準ずる大きさ。ポスターで使用する啓発標語は自由に考えてください。

「啓発標語の部」

概ね20文字以内

●応募方法 9月12日(金)必着でご提出ください。

※1人1点、自作・未発表のものに限りません。

閩南丹市選挙管理委員会事務局

☎0771-68-0002

農林センターの施設公開をします

●日時 8月6日(水)

午前9時30分～正午

●場所 京都府農林水産技術センター農林センター

●申込方法 事前にお申し込みください。

閩京都府農林水産技術センター

☎0771-22-6494

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

閩=申込・問合せ先 ☎=電話番号 ☎=FAX番号

日吉生涯学習センターの利用再開・利用申込について

- 利用再開日 令和7年12月2日(火)から
- 利用申込の受付開始日 令和7年9月1日(月)午前9時から一般利用の受付を開始します。
＜利用再開までの申込方法＞
- 申込先 市役所日吉支所2階 社会教育課日吉担当窓口(定住促進サポートセンター隣)
- 受付時間 平日の午前9時～午後5時(窓口または電話で受け付けます)
- 予約可能期間 令和7年12月2日(火)～令和8年3月31日(火)まで
(以降の申込は利用再開後に受け付けます)
- 注意事項 IT研修室・クラブミーティングルームは当面の間、利用停止となります。
日吉担当連絡先 電話 0771-68-0035 FAX 0771-63-2850
(※利用再開までは、電話0771-72-3300及びFAX0771-72-3311はつながりません)
- ＜日吉臨時図書室について＞

市役所日吉支所内で現在開室中の日吉臨時図書室については、引越し作業のため10月31日(金)をもって閉室し、12月2日(火)から日吉生涯学習センター内にて日吉図書室を利用再開します。

- 注意事項 支所1階宿直室前の通用口に現在設置中の返却ポストは、12月2日まで常時設置します。
臨時図書室連絡先 電話0771-68-0036(開設日のみ、つながります。)
- 臨時図書室開室日：毎週水・金曜日、毎月第3日曜日の午前10時～午後4時
(水・金曜日 昼休み：午後0時30分～1時30分)
- ※センター敷地内は利用再開まで立ち入りできません。
- ※くわしくは市ホームページをご覧ください。

(日吉生涯学習センターについて) 社会教育課 TEL 0771-68-0057
(図書室について) 中央図書館 TEL 0771-68-0080

南丹市立図書館

中央図書館 TEL(0771)68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日：毎週月曜日・祝日)

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/nantan/>

No.121
図書館へ
ようこそ!



～他にもこんな本が入っています～

一般書

- ・マウントを取らずにはいられない人 著者/片田 珠美
- ・幼稚園の先生が教える3歳からの「おうち遊び」 著者/なな
- ・鳥類学者の半分は、鳥類学ではできてない 著者/川上 和人
- ・夏をのりきるラクごはん77 著者/上田 淳子
- ・サトウさんの友達 著者/益田 ミリ
- ・だったらこれならどうですか 著者/ヨシタケ シンスケ
- ・私、山小屋はじめます 著者/小宮山 花
- ・桜待つ、あの本屋で 著者/浅倉 卓弥
- ・九十九藤 上・下(大活字本) 著者/西條 奈加
- ・老いはヤケクソ 著者/佐藤 愛子
- ・実際に介護した人は葬式では泣かない 著者/こかじ さら

児童書

- ・うめぼしつくったよ
- ・みんなをつなぐアイヌの糸 写真・文/横塚 眞己人
- ・うたものがたり 文/いまむら あしこ 絵/なかざわ くみこ
- ・むかしむかし名探偵 作/杉山 亮 絵/中川 大輔

絵本

- ・やなせたかし物語 作・絵/やなせスタジオ
- ・きみはなんのつる? 作/大野 八生
- ・どきどきかくれんぼ 文/竹下 文子 絵/鈴木 まもる
- ・グッスリホテルへようこそ 作・絵/あさくら まや

著者/しらいし やすこ
発行/成美堂出版

『せいろう 蒸し』



新刊紹介



訳/越智典子
発行/偕成社

作/ヘレナ・ハラシュトヴァ
絵/アナ・コーベン

『さあ、めがねをかけよう!』



堰水好日 えんすい 市長コラム

水田を覗くとゲンゴロウ・タガメ・水カマキリ・ヤゴ・アメンボ・タニシ・オケラ・イモリ：など沢山の生き物でいっぱい。里は生き物の宝庫。しかし農業や環境の変化でその種類や数はずいぶん減ってしまった。

ほ場整備で水路がコンクリートとなり淡水魚も激減した。初夏の風物詩ホタルの飛び交う光景もいたるところで見られなくなったが、特定のエリアに限られてきた。でも例えば美山豊郷、日吉生畑や胡麻、八木山室の甘丁用水路などではまだまだ出会え、年によっては数が増えている。庄巻は園部川上流の竹井のホタル。多い時には「乱舞」と言えるほどみごと。

こんな素晴らしい南丹市の里の景色を地元はもとよりもっと多くの人々に鑑賞してもらおうと、豊郷では西川のホタルスポットの川沿いの農道に、スギとヒノキのチップを敷き詰めた住民手作りの遊歩道「洞のホタル街道」の整備も行われてきた。

市内の野や山や田んぼには多様な自然の資源が見られる。また鎮守の森や寺社・仏閣、そこにまつわる伝統行事など人々の営みもある。それらは現地・現場で体験することによってふるさとを実感できる。都市と農村の交流が地域を活気づけると言われて久しい。しかしその実現には小さくても多様な仕掛けが必要となる。それは体験の場づくり。

各地の団体や集落などで「田んぼの学校」が開かれ、「田植え体験」、「おイモの学校」、「虫の観察会」などはそんな場づくりの例である。田舎の人口は減少し、みんな忙しくて村の維持も難しいのにそんなことは無理だろう。しかし年に1度でいい、10人程度の参加者でもいい。SNSや市の広報手段で呼びかけ、地元の子どもたちや離れた都会の人たちにふるさとを体験し繋がりを継続できれば、交流が発展し、農村を支える力になる。市内ではいくつかの地域の努力が実っている。

戦後の高度成長期以降、農村から都市へと人口が流出したが、都会で生活し生まれ育った孫の代までは田舎の実家というふるさとを持つていた。しかし今は違う。血縁で繋がったふるさととは薄れていく。これからは交流で生まれる「ご縁」のふるさとが求められる。

里山を駆け回り、生き物との出会いに驚き、感動の中に私たちは「ふるさと」を全身に充満させていく。スマホやゲームに熱中すること、もたに本物の「あなたのふるさと」を贈りたい。



▲庭のアケビの花

南丹市長 西村良平

編集後記

夕立と入道雲、そして冷たい麦茶。そんな風景がよく似合う季節になりました。夏が来たなあと感じる瞬間、皆さんにはありますか？

今号では、地域で活躍する方々の姿を中心にお届けしています。皆さんにも、その熱量が少しでも届いていければうれしいです。

これから暑さも本格化しますので、体調に気をつけつつ、夏らしい日々を満喫してください。



●総人口：29,268人（-42）
（男：14,270人・女：14,998人）
（-8）（-34）
●世帯数：14,293世帯（-7）
（令和7年7月1日現在）
（ ）内は前月比



市の花 さくら



市の木 ふじ



市の鳥 オオルリ

森・里・街・ひとがきらめくふるさと

南丹市
なんたんし

広報南丹

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL:https://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
e-mail:hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク（植物油）を採用しています。